

2015/1/6 琉球新報

有効なワクチン接種

带状疱疹を予防しよう

水痘「みずぼうそう」は主に、子どもがかかるウイルス感染症で2～3週間で自然治癒します。軽い病気と思われがちですが、わが国では年間 4000 人程度が入院し、20 人程度が死亡しています。治癒した後にウイルスは消滅しますが、一部が脳や脊髄の神経節という場所に隠れて残ります。

一度かかると免疫ができるため、隠れたウイルスは増殖できません。また、水痘の子どもに触れても免疫のおかげで水痘にはかかりません。むしろ水痘の子どもに触れた人の免疫は強くなります。実際、子どもと多く接する保育士さんは带状疱疹になりにくいといわれます。

一方、何らかの原因（がん、免疫抑制剤、疲労、加齢）で免疫力が低下すると隠れていたウイルスが増殖し神経の中に広がり、最後に神経の先端から皮膚に飛び出して水泡ができます。これが带状疱疹です。通常は2～3週間で治癒しますが、20～30%の人は厄介な後遺症（带状疱疹後神経痛）になってしまいます。神経痛になるとつらい痛みが何年も続きます。

2014 年 10 月から水痘ワクチンが定期接種化され、無料になりました。これにより水痘が減り、将来の带状疱疹も予防できると期待されます。それではワクチンを打つ機会のなかった大人たちはどうでしょうか。水痘の子どもが減ると、水痘ウイルスに出会うことがなくなり、その結果、免疫力を維持できない大人が増えて带状疱疹の患者が増えると予想されます。従ってこのワクチンは大人にも必要です。



実際、既にアメリカやヨーロッパの多くの国で高齢者（50～60歳以上）に対する带状疱疹ワクチン接種が承認されています。小児用の水痘ワクチンでも大人の带状疱疹を予防する効果が確認されています。わが国においても2016年3月より、水痘ワクチンが高齢者の带状疱疹予防目的で使用できるようになりました。ご希望の方は、自費（有料）になりますが、主治医とよく相談してから受けてください。

（麻酔科・ペインクリニック）

## R ドクターのゆんたくひんたく

292

### ◆有効なワクチン接種

## 带状疱疹を予防しよう

水痘「みずぼうそう」は主に、子どもがかかるウイルス感染症で2~3週間で自然治癒します。軽い病気と思われがちですが、わが国では年間4000人程度が入院し、20人程度が死亡しています。治癒した後にはウイルスは消滅しますが、一部が脳やせき髄の神経節という場所に隠れて残ります。

一度かかると免疫ができるため、隠れたウイルスは増殖できません。また、水痘の子どもに触れても免疫のおかげで水痘にかかりません。むしろ水痘の子どもに触れた人の免疫は強くなります。実際、子どもと多く接する保育士さんは带状疱疹になりにくいといわれます。

一方、何らかの原因(がん、免疫抑制薬、疲労、加齢)で免疫力が低下すると隠れていたウイルスが増殖し神経の中に広がり、最後に神経の先端から皮膚に飛び出して水痘ができます。これが带状疱疹です。通常は2~3週間で治癒します



Keizo

が20~30%の人は厄介な後遺症(带状疱疹後神経痛)になってしまいます。神経痛になるとつらい痛みが何年も続きます。

2014年10月から水痘ワクチンが定期接種化され、無料になりました。これにより水痘が減り、将来の带状疱疹も予防できると期待されます。それではワクチンを打つ機会がなかった大人たちはどうでしょうか。水痘の子どもが減ると、水痘ウイルスに出会うことがなくなり、その結果、免疫力を維持できない大人が増



平良 豊

牧港クリニック

えて带状疱疹の患者が増えると思われ、従ってこのワクチンは大人にも必要です。

実際、既にアメリカやヨーロッパの多くの国で高齢者(50~60歳以上)に対する带状疱疹ワクチン接種が承認されています。小児用の水痘ワクチンでも大人の带状疱疹を予防する効果が確認されていますが、残念なことに同ワクチンの接種は、わが国ではまだ带状疱疹予防という目的では承認されていません。

大人がこのワクチン接種を受ける場合は自費となり、薬事法に定められている範囲での保証はありますが、万が一、後遺症が起きた時に定期予防接種で保障されている救済給付は受けられません。ご希望の方は自費(有料)になりますが主治医とよく相談してから受けてください。

(麻酔科・ペインクリニック)